



和泉市 消防団だより

平成30年度全国統一防火標語

忘れてない？ サイフにスマホに火の確認

第5号

■和泉市消防団本部■
和泉市一条院140-2
(代)0725-41-0119
(直)0725-41-6287

第33回 大阪の消防大賞 和泉市消防団受賞！

「大阪の消防大賞」とは、大阪府民の生命と財産を守るために日夜活躍している消防職員、消防団員の功績をたたえることを目的とし、これら方々の労苦を府民の方々とともに顕彰し、さらに防火、防災の意識の高揚をはかるうというものです。

第33回 大阪の消防大賞



（提唱）産経新聞社（協賛）エア・ウォーター防災

授賞式

山本団長の話

今回の受賞は、私たち和泉市消防団にとって大きな励みになります。この受賞を契機として、これからも市民の安全と安心の確保のため、より一層尽力してまいりたいと思います。

台風22号接近時も各分団は器具庫で警戒待機・定期的な警備、巡回を行い、長時間にわたり、不眠不休で地域住民の安全を守った。夜になると、各所で土砂崩れ、道路冠水が続発。消防団は市の防災関係部局と連携し、シート張工法や土砂撤去などの活動を実施し、被害の軽減に努めた。

昨年10月の台風21号接近時、豪雨による市内の避難指示地域は山間地域や横尾川・松尾川流域と広範囲に及び、消防団員は豪雨の中、歩いて地域の隅々まで避難を呼びかけた。夜になると、各所で土砂崩れ、道路冠水が続発。消防団は市の防災関係部局と連携し、シート張工法や土砂撤去などの活動を実施し、被害の軽減に努めた。

消防団員二百八十一名



本年7月26日に産経新聞大阪本社において、「大阪の消防大賞」の表彰式が行われ、和泉市消防団が昨年10月の台風21号接近時の活動が評価され、この晴れの大賞を受賞しました。

不眠・不休で

豪雨被害軽減



消防出初式
平成三十一年一月六日

同公園の改修工事中で

和泉市消防出初式多くの来賓、市民の皆様のご来場のもと、一月らしい気候の中、昨年と同じく黒鳥山公園で開催されました。

第一部の締めくくりは公園内の「城の池」外周を取り囲んだ十五台の消防団車両による一斉放水は池の中央に向け、指揮者の合図によりウェーブをかけるなど二部構成プログラムになりました。

また、第二部の地元を守る消防団と市民の触れ合いでは特注の子ども消防服に着替えた、子供たちと消防一糸乱れぬ、年頭を飾るに相応しい放水となりました。



幼年消防クラブ員「防火の誓い」

平成三十一年消防出初式は左記の日程で開催されます。



平成三十一年消防出初式
開催日 一月十二日（土曜日）
開催場所 黒鳥山公園



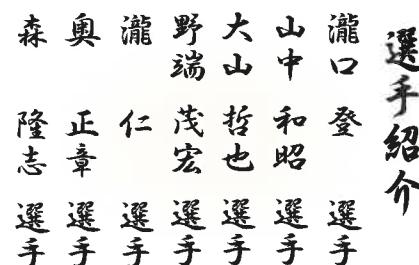
一斉放水

ポンプ操法大会

去る、9月2日 大阪府立消防学校において第62回大阪府消防大会・消防操法訓練大会が開催されました。ポンプ車操法大会とは、大阪府下の消防団が参加し、各地支部の代表団がポンプ車操法・小型ポンプ操法の部に別れて行います。和泉市消防団は泉北支部のポンプ車操法の部に、第八分団・吉村秀人分団長率いる選手五名が出場しました。訓練は5月から大会前日まで週3回暑い中行われ選手たちは、日中仕事を終えて、夜に消防本部へ集まり、指揮者の号令のもと選手は確実、迅速な訓練に励みました。



ポンプ操法大会



選手紹介

瀧口 登 選手
山中 和昭 選手
大山 指也 選手
野端 茂宏 選手
森 奥 仁 選手
正章 選手
隆志 選手



規律訓練



ホース延長訓練



放水訓練

訓練期間中、サポートして頂いた各分団の皆様、本当に有難うございました。上位入賞は叶いませんでした、敢闘賞を受賞いたしました。

支部総合訓練

開催日時 平成三十年八月十九日・九時三十分開式
開催場所 高石市・鷺公園
参加団体 和泉市、堺市美原区、高石市、泉大津市、忠岡町の四市一町の消防団



人員機械の報告・表彰式



一斉放水

ポンプ操法披露

優良消防団表彰者 和泉市消防団・二十七名

訓練は総勢二百五十名の整列から始まり、人員機械の報告、視閲や九月に行われる、大阪府消防操法大会に出場する（小型ポンプ操作の部 泉大津市・ポンプ車操法の部 和泉市）操法訓練披露や一斉放水、優良消防団員表彰式、操法訓練激励会など、残暑厳しい中、盛大に訓練が行われました。

和泉市消防団からは、百数名の団員が参加し精力的に訓練に取り組んでいました。

年間行事

4月1日	消防団員入団式
4月6日	初任団員研修会
5月20日	基礎教育
6月17日	基礎教育
7月	機関員訓練
8月19日	泉北地区支部総合訓練
9月2日	大阪府消防操法大会
10月21日	初級指導課程
10月28日	現場指揮課程
11月4日	和泉市総合防災訓練
11月11日	消防団ブロック別防災訓練
11月18日	現場指揮課程
12月28日	消防団員専科教育（機関科）
12月29日	年末夜警
12月30日	年末夜警

地域の安全・安心のために行事や研修を行っています。



1月12日 平成31年	和泉市消防出初式
1月20日	分団指揮課程
2月中旬	交通安全講習会
3月下旬	大阪府・和泉市消防表彰式





第七分団 分団長 横田 武

平成30年4月に分団長の職務に任命されました。

日頃、消防団活動にご協力、ご支援頂き有難うございます。

第七分団は北池田校区、いぶきの校区を担当しています。町会及び各種団体と連携を深め、いつ襲つてくるか分からぬ災害に対し、地域の皆様と手を取り合い災害に立ち向かえる組織作りを進めて行きたいと思つております。

また地域の皆様には常日頃から消防団活動にご協力、御支援頂きありがとうございます。

消防団員紹介

第一分団 団長 甲斐 卓真

今年度、第一分団では初めての平成生まれの甲斐巧真団員が新入団員として仲間に加わりました。仕事での師匠という先輩団員からの熱い誘いを受けての入団です。ボクシングを以前にやっていたという体からはガツツあるヤル気が全身から感じられます。休日には趣味の魚釣りに出かけたり、観音寺町青年団の幹部として仲間との交流や活動もしています。今年の担当分団としてお手伝いします。

消防団に入団し一番の魅力は人と人との出会いです。幅広い世代の方々とも交流が出来いつも楽しい仲間に団まれています。

消防団に入団し8年になります。消防団に入団して九年目になりますが、今年度から班長という大役をさせ頂くことになりました。

私は入団するまでは入団することも嫌で仕方ありませんでした。でも実際に入団すると先輩方から消防活動はもちろんのこと、人と人との繋がりの大切さなどを学べることに何かあったとき、助けてあげたいなど誰でも思っていますよね。そのための講習や訓練を体験できる場所だと思います。そういう体験をした人たちが地域に一人でも増えればいいと思っています。

私は平成24年度に山深班に入団しました。年々人が入れ代わり当時のメンバーは今は1人も残っていません。火災の出動、放水経験は決して多くはありませんが、3年前に独自の放水マニュアルを作成し、室堂班、伏屋班OBの方々に支えられ、少しづつ、確実に力をつけてきました。

消防活動では災害時・非常時に慌てず冷静に急いで行動できるように、普段から毎月一回の放水訓練と自主訓練を実施し、中継訓練なども定期的に実施しています。

新分団長紹介

第二分団 班長 友谷 幸司

私が所属する唐国町内会による自主防災組織の防災訓練に協力させていただき、町民との交流を通じて今後自然災害に対する防災知識の習得と消防活動の重要性を改めて実感しました。

また、2分団として平成25年度のポンプ操作法大会にも出場し、準優勝という成果も残され、当班からも機関員として活躍してくれた団員やその他の団員におかれましてはかなり若い世代の方が活躍してくれました。

今後も私自身含め団員一人一人が様々な活動を通じ、消防団の活動の重要性をよく理解し、若い世代の団員の育成および様々な訓練によって技術の向上を努めるとともに分団全員がうまく連携をとりながら地域に貢献することで、地域の皆さまから安心して頼られるよう頑張つて邁進していきます。

自然豊かななんびりとした環境の土地ではありますがその分、広範囲わたる土砂災害の被害が十分に考えられるためこれから日々の活動及び訓練に取り組んで行きたいと思います。

そこで、災害による悲惨な傷跡を起り、自分たちの住んでいる地域がこのような災害にみまわれる可能性も十分に考えられます。災時のご苦労とご心境をお聞きすることもできました。

そのときに感じたのは、地域の繋がりの大切さです。どれだけ社会が発展しても、いざという時は近隣の住民同士で助け合うしかありません。このことを忘れずに、地域防災の担い手として、消防団の活動に今後も取り組んでいきたいと思っています。

去年は我々の地域でも土砂災害が多発、今後も想定しうる災害に的確に対応できるように日々の訓練と地域の方々とのコミュニケーションを守ってくれるように期待しています。

と日々訓練を行っています。これからも地元のため、いざといふ時にしっかりと動ける良いチームを目指して頑張っていきます。

第四分団 団員 福本 佳昌

第四分団は、和泉市の南部にあり、山々に囲まれた自然豊かな土地にあります。

活動としては、火災等も少なく緊急出動の回数も少なく定例訓練に日々精進しています。

しかしながら、近年では、大阪府北部地震や西日本豪雨による水害や土砂災害、台風による災害が次々と起り、自分たちの住んでいる地域がこのような災害にみまわれる可能性も十分に考えられます。

自然災害に対する備えが大切だと思って光栄に思っています。

第六分団 団員 辻林 秀一

私が消防団の活動で一番印象に残っているのは、東日本大震災のボランティア派遣です。

震災からしばらく経つてからのことでしたが、大阪府の有志の消防団員さんと一緒に被災地に行き現地で活動を行いました。

第八分団 団員 野端 茂宏

今年度より消防団に入団させて頂きました。

消防団の一員として消防活動を通じ、少しでも地域のお役に立てるよう取り組んでまいりたいと思っています。

第九分団 部長 児玉 慎治

9月に行われましたポンプ操作法大会に出場させて頂ける機会を頂きました。

基礎知識、技術的な事等日々の厳しい訓練の中でたくさん学ばせて頂いております。

第三分団 団員 香川 正一

平成22年に入団し8年になります。消防団に入団し一番の魅力は人と人の出会いです。幅広い世代の方々とも交流が出来いつも楽しい仲間に団まれています。

消防団に入団して九年目になりますが、今年度から班長という大役をさせて正直、入団するまでは入団することも嫌で仕方ありませんでした。

私は入団して九年目になりますが、今年度から班長という大役をさせ頂くことになりました。

私は入団して十五年が過ぎ、いつの間にか最年長になつております。

近年は、区域内を巡回して地域住民に火災予防を注意喚起するための広報活動を行うなど防火・防災意識の向上を図っております。

第七分団 部長 佐藤 裕是

私は平成24年度に山深班に入団しました。年々人が入れ代わり当時のメンバーは今は1人も残っていません。火災の出動、放水経験は決して多くはありませんが、3年前に独自の放水マニュアルを作成し、室堂班、伏屋班OBの方々に支えられ、少しづつ、確実に力をつけてきました。

消防活動では災害時・非常時に慌てず冷静に急いで行動できるように、普段から毎月一回の放水訓練と自主訓練を実施し、中継訓練なども定期的に実施しています。

第十分団 部長 佐藤 裕是

私は平成24年度に山深班に入団しました。年々人が入れ代わり当時のメンバーは今は1人も残っていません。火災の出動、放水経験は決して多くはありませんが、3年前に独自の放水マニュアルを作成し、室堂班、伏屋班OBの方々に支えられ、少しづつ、確実に力をつけてきました。

消防活動では災害時・非常時に慌てず冷静に急いで行動できるように、普段から毎月一回の放水訓練と自主訓練を実施し、中継訓練なども定期的に実施しています。

第十一分団 部長 佐藤 裕是

私は平成24年度に山深班に入団しました。年々人が入れ代わり当時のメンバーは今は1人も残っていません。火災の出動、放水経験は決して多くはありませんが、3年前に独自の放水マニュアルを作成し、室堂班、伏屋班OBの方々に支えられ、少しづつ、確実に力をつけてきました。

消防活動では災害時・非常時に慌てず冷静に急いで行動できるように、普段から毎月一回の放水訓練と自主訓練を実施し、中継訓練なども定期的に実施しています。

第十二分団 部長 佐藤 裕是

私は平成24年度に山深班に入団しました。年々人が入れ代わり当時のメンバーは今は1人も残っていません。火災の出動、放水経験は決して多くはありませんが、3年前に独自の放水マニュアルを作成し、室堂班、伏屋班OBの方々に支えられ、少しづつ、確実に力をつけてきました。

消防活動では災害時・非常時に慌てず冷静に急いで行動できるように、普段から毎月一回の放水訓練と自主訓練を実施し、中継訓練なども定期的に実施しています。

第十三分団 部長 佐藤 裕是

私は平成24年度に山深班に入団しました。年々人が入れ代わり当時のメンバーは今は1人も残っていません。火災の出動、放水経験は決して多くはありませんが、3年前に独自の放水マニュアルを作成し、室堂班、伏屋班OBの方々に支えられ、少しづつ、確実に力をつけてきました。

消防活動では災害時・非常時に慌てず冷静に急いで行動できるように、普段から毎月一回の放水訓練と自主訓練を実施し、中継訓練なども定期的に実施しています。

第十四分団 部長 佐藤 裕是

私は平成24年度に山深班に入団しました。年々人が入れ代わり当時のメンバーは今は1人も残っていません。火災の出動、放水経験は決して多くはありませんが、3年前に独自の放水マニュアルを作成し、室堂班、伏屋班OBの方々に支えられ、少しづつ、確実に力をつけてきました。

消防活動では災害時・非常時に慌てず冷静に急いで行動できるように、普段から毎月一回の放水訓練と自主訓練を実施し、中継訓練なども定期的に実施しています。

第十五分団 部長 佐藤 裕是

私は平成24年度に山深班に入団しました。年々人が入れ代わり当時のメンバーは今は1人も残っていません。火災の出動、放水経験は決して多くはありませんが、3年前に独自の放水マニュアルを作成し、室堂班、伏屋班OBの方々に支えられ、少しづつ、確実に力をつけてきました。

消防活動では災害時・非常時に慌てず冷静に急いで行動できるように、普段から毎月一回の放水訓練と自主訓練を実施し、中継訓練なども定期的に実施しています。

第十六分団 部長 佐藤 裕是

私は平成24年度に山深班に入団しました。年々人が入れ代わり当時のメンバーは今は1人も残っていません。火災の出動、放水経験は決して多くはありませんが、3年前に独自の放水マニュアルを作成し、室堂班、伏屋班OBの方々に支えられ、少しづつ、確実に力をつけてきました。

消防活動では災害時・非常時に慌てず冷静に急いで行動できるように、普段から毎月一回の放水訓練と自主訓練を実施し、中継訓練なども定期的に実施しています。

第十七分団 部長 佐藤 裕是

私は平成24年度に山深班に入団しました。年々人が入れ代わり当時のメンバーは今は1人も残っていません。火災の出動、放水経験は決して多くはありませんが、3年前に独自の放水マニュアルを作成し、室堂班、伏屋班OBの方々に支えられ、少しづつ、確実に力をつけてきました。

消防活動では災害時・非常時に慌てず冷静に急いで行動できるように、普段から毎月一回の放水訓練と自主訓練を実施し、中継訓練なども定期的に実施しています。

第十八分団 部長 佐藤 裕是

私は平成24年度に山深班に入団しました。年々人が入れ代わり当時のメンバーは今は1人も残っていません。火災の出動、放水経験は決して多くはありませんが、3年前に独自の放水マニュアルを作成し、室堂班、伏屋班OBの方々に支えられ、少しづつ、確実に力をつけてきました。

消防活動では災害時・非常時に慌てず冷静に急いで行動できるように、普段から毎月一回の放水訓練と自主訓練を実施し、中継訓練なども定期的に実施しています。

第十九分団 部長 佐藤 裕是

私は平成24年度に山深班に入団しました。年々人が入れ代わり当時のメンバーは今は1人も残っていません。火災の出動、放水経験は決して多くはありませんが、3年前に独自の放水マニュアルを作成し、室堂班、伏屋班OBの方々に支えられ、少しづつ、確実に力をつけてきました。

消防活動では災害時・非常時に慌てず冷静に急いで行動できるように、普段から毎月一回の放水訓練と自主訓練を実施し、中継訓練なども定期的に実施しています。

第二十分団 部長 佐藤 裕是

私は平成24年度に山深班に入団しました。年々人が入れ代わり当時のメンバーは今は1人も残っていません。火災の出動、放水経験は決して多くはありませんが、3年前に独自の放水マニュアルを作成し、室堂班、伏屋班OBの方々に支えられ、少しづつ、確実に力をつけてきました。

消防活動では災害時・非常時に慌てず冷静に急いで行動できるように、普段から毎月一回の放水訓練と自主訓練を実施し、中継訓練なども定期的に実施しています。

第二十一分団 部長 佐藤 裕是

私は平成24年度に山深班に入団しました。年々人が入れ代わり当時のメンバーは今は1人も残っていません。火災の出動、放水経験は決して多くはありませんが、3年前に独自の放水マニュアルを作成し、室堂班、伏屋班OBの方々に支えられ、少しづつ、確実に力をつけてきました。

消防活動では災害時・非常時に慌てず冷静に急いで行動できるように、普段から毎月一回の放水訓練と自主訓練を実施し、中継訓練なども定期的に実施しています。

第二十二分団 部長 佐藤 裕是

私は平成24年度に山深班に入団しました。年々人が入れ代わり当時のメンバーは今は1人も残っていません。火災の出動、放水経験は決して多くはありませんが、3年前に独自の放水マニュアルを作成し、室堂班、伏屋班OBの方々に支えられ、少しづつ、確実に力をつけてきました。

消防活動では災害時・非常時に慌てず冷静に急いで行動できるように、普段から毎月一回の放水訓練と自主訓練を実施し、中継訓練なども定期的に実施しています。

第二十三分団 部長 佐藤 裕是

私は平成24年度に山深班に入団しました。年々人が入れ代わり当時のメンバーは今は1人も残っていません。火災の出動、放水経験は決して多くはありませんが、3年前に独自の放水マニュアルを作成し、室堂班、伏屋班OBの方々に支えられ、少しづつ、確実に力をつけてきました。

消防活動では災害時・非常時に慌てず冷静に急いで行動できるように、普段から毎月一回の放水訓練と自主訓練を実施し、中継訓練なども定期的に実施しています。

第二十四分団 部長 佐藤 裕是

私は平成24年度に山深班に入団しました。年々人が入れ代わり当時のメンバーは今は1人も残っていません。火災の出動、放水経験は決して多くはありませんが、3年前に独自の放水マニュアルを作成し、室堂班、伏屋班OBの方々に支えられ、少しづつ、確実に力をつけてきました。

消防活動では災害時・非常時に慌てず冷静に急いで行動できるように、普段から毎月一回の放水訓練と自主訓練を実施し、中継訓練なども定期的に実施しています。

第二十五分団 部長 佐藤 裕是

私は平成24年度に山深班に入団しました。年々人が入れ代わり当時のメンバーは今は1人も残っていません。火災の出動、放水経験は決して多くはありませんが、3年前に独自の放水マニュアルを作成し、室堂班、伏屋班OBの方々に支えられ、少しづつ、確実に力をつけてきました。

消防活動では災害時・非常時に慌てず冷静に急いで行動できるように、普段から毎月一回の放水訓練と自主訓練を実施し、中継訓練なども定期的に実施しています。

第二十六分団 部長 佐藤 裕是

私は平成24年度に山深班に入団しました。年々人が入れ代わり当時のメンバーは今は1人も残っていません。火災の出動、放水経験は決して多くはありませんが、3年前に独自の放水マニュアルを作成し、室堂班、伏屋班OBの方々に支えられ、少しづつ、確実に力をつけてきました。

消防活動では災害時・非常時に慌てず冷静に急いで行動できるように、普段から毎月一回の放水訓練と自主訓練を実施し、中継訓練なども定期的に実施しています。

第二十七分団 部長 佐藤 裕是

私は平成24年度に山深班に入団しました。年々人が入れ代わり当時のメンバーは今は1人も残っていません。火災の出動、放水経験は決して多くはありませんが、3年前に独自の放水マニュアルを作成し、室堂班、伏屋班OBの方々に支えられ、少しづつ、確実に力をつけてきました。

消防活動では災害時・非常時に慌てず冷静に急いで行動できるように、普段から毎月一回の放水訓練と自主訓練を実施し、中継訓練なども定期的に実施しています。

第二十八分団 部長 佐藤 裕是

私は平成24年度に山深班に入団しました。年々人が入れ代わり当時のメンバーは今は1人も残っていません。火災の出動、放水経験は決して多くはありませんが、3年前に独自の放水マニュアルを作成し、室堂班、伏屋班OBの方々に支えられ、少しづつ、確実に力をつけてきました。

消防活動では災害時・非常時に慌てず冷静に急いで行動できるように、普段から毎月一回の放水訓練と自主訓練を実施し、中継訓練なども定期的に実施しています。

第二十九分団 部長 佐藤 裕是

私は平成24年度に山深班に入団しました。年々人が入れ代わり当時のメンバーは今は1人も残っていません。火災の出動、放水経験は決して多くはありませんが、3年前に独自の放水マニュアルを作成し、室堂班、伏屋班OBの方々に支えられ、少しづつ、確実に力をつけてきました。

消防活動では災害時・非常時に慌てず冷静に急いで行動できるように、普段から毎月一回の放水訓練と自主訓練を実施し、中継訓練なども定期的に実施しています。

第三十分団 部長 佐藤 裕是

私は平成24年度に山深班に入団しました。年々人が入れ代わり当時のメンバーは今は1人も残っていません。火災の出動、放水経験は決して多くはありませんが、3年前に独自の放水マニュアルを作成し、室堂班、伏屋班OBの方々に支えられ、少しづつ、確実に力をつけてきました。

消防活動では災害時・非常時に慌てず冷静に急いで行動できるように、普段から毎月一回の放水訓練と自主訓練を実施し、中継訓練なども定期的に実施しています。

第三十一分団 部長 佐藤 裕是

私は平成24年度に山深班に入団しました。年々人が入れ代わり当時のメンバーは今は1人も残っていません。火災の出動、放水経験は決して多くはありませんが、3年前に独自の放水マニュアルを作成し、室堂班、伏屋班OBの方々に支えられ、少しづつ、確実に力をつけてきました。

消防活動では災害時・非常時に慌てず冷静に急いで行動できるように、普段から毎月一回の放水訓練と自主訓練を実施し、中継訓練なども定期的に実施しています。

第三十二分団 部長 佐藤 裕是

私は平成24年度に山深班に入団しました。年々人が入れ代わり当時のメンバーは今は1人も残っていません。火災の出動、放水経験は決して多くはありませんが、3年前に独自の放水マニュアルを作成し、室堂班、伏屋班OBの方々に支えられ、少しづつ、確実に力をつけてきました。

消防活動では災害時・非常時に慌てず冷静に急いで行動できるように、普段から毎月一回の放水訓練と自主訓練を実施し、中継訓練なども定期的に実施しています。

第三十三分団 部長 佐藤 裕是

私は平成24年度に山深班に入団しました。年々人が入れ代わり当時のメンバーは今は1人も残っていません。火災の出動、放水経験は決して多くはありませんが、3年前に独自の放水マニュアルを作成し、室堂班、伏屋班OBの方々に支えられ、少しづつ、確実に力をつけてきました。

消防活動では災害時・非常時に慌てず冷静に急いで行動できるように、普段から毎月一回の放水訓練と自主訓練を実施し、中継訓練なども定期的に実施しています。

第三十四分団 部長 佐藤 裕是

私は平成24年度に山深班に入団しました。年々人が入れ代わり当時のメンバーは今は1人も残っていません。火災の出動、放水経験は決して多くはありませんが、3年前に独自の放水マニュアルを作成し、室堂班、伏屋班OBの方々に支えられ、少しづつ、確実に力をつけてきました。

消防活動では災害時・非常時に慌てず冷静に急いで行動できるように、普段から毎月一回の放水訓練と自主訓練を実施し、中継訓練なども定期的に実施しています。

第三十五分団 部長 佐藤 裕是

私は平成24年度に山深班に入団しました。年々人が入れ代わり当時のメンバーは今は1人も残っていません。火災の出動、放水経験は決して多くはありませんが、3年前に独自の放水マニュアルを作成し、室堂班、伏屋班OBの方々に支えられ、少しづつ、確実に力をつけてきました。

消防活動では災害時・非常時に慌てず冷静に急いで行動できるように、普段から毎月一回の放水訓練と自主訓練を実施し、中継訓練なども定期的に実施しています。

第三十六分団 部長 佐藤 裕是

私は平成24年度に山深班に入団しました。年々人が入れ代わり当時のメンバーは今は1人も残っていません。火災の出動、放水経験は決して多くはありませんが、3年前に独自の放水マニュアルを作成し、室堂班、伏屋班OBの方々に支えられ、少しづつ、確実に力をつけてきました。

消防活動では災害時・非常時に慌てず冷静に急いで行動できるように、普段から毎月一回の放水訓練と自主訓練を実施し、中継訓練なども定期的に実施しています。

第三十七分団 部長 佐藤 裕是

私は平成24年度に山深班に入団しました。年々人が入れ代わり当時のメンバーは今は1人も残っていません。火災の出動、放水経験は決して多くはありませんが、3年前に独自の放水マニュアルを作成し、室堂班、伏屋班OBの方々に支えられ、少しづつ、確実に力をつけてきました。

消防活動では災害時・非常時に慌てず冷静に急いで行動できるように、普段から毎月一回の放水訓練と自主訓練を実施し、中継訓練なども定期的に実施しています。

第三十八分団 部長 佐藤 裕是

私は平成24年度に山深班に入団しました。年々人が入れ代わり当時のメンバーは今は1人も残っていません。火災の出動、放水経験は決して多くはありませんが、3年前に独自の放水マニュアルを作成し、室堂班、伏屋班OBの方々に支えられ、少しづつ、確実に力をつけてきました。

消防活動では災害時・非常時に慌てず冷静に急いで行動できるように、普段から毎月一回の放水訓練と自主訓練を実施し、中継



平成二十九年度 消防表彰受賞者



表彰をお受けになられた、皆様それぞれおめでとうございます。これから消防団のことについて熱くかたって頂くことは、本当に心強く思われます。そしてまた、長年にわたって地域の安全のために御尽力いただいたき心からお礼を申し上げます。

平成三十年度和泉市消防団入団者・平成二十九年度退団者



お仕事をお持ちのかたわらの消防団活動となるうと思いますが、地域住民の熱い期待に応えていただき、訓練に実践にと力を尽くし心身とともに健やかなる団員としてこれから頑張っていただきたいと思います。

